



なぞって練習

恥ずることもなく誇る  
 こともなく、互いに便  
 利を達し互いにその幸  
 いを祈り、天理人道  
 に従いて互いの交わり  
 を結び、理のためには  
 アフリカの黒奴にも恐  
 れ入り、道のためには  
 イギリス・アメリカの  
 軍艦をも恐れず、国  
 の恥辱とありては日本  
 国中の人民一人も残  
 らず命を棄てて国の威  
 光を落とさざるこそ、  
 一国の自由独立と申す  
 べきなり。

■ふりがな（青空文庫のふりがなより）

- ・黒奴【こくど】
- ・棄て【すて】